

今まで

線路の北側から駅を利用するには
歩道橋を通過して南側に移動する必要が



【詳細】 道路課 ☎(21)2617

JR白石駅の駅舎は、これまで線路の南側にあり、北側から行きにくいという声が寄せられていました。そこで、駅舎を線路の上に設け、自由通路を整備することでこの問題を解消。さらに、エレベーターを設置し、高齢者などにも利用しやすくなります。

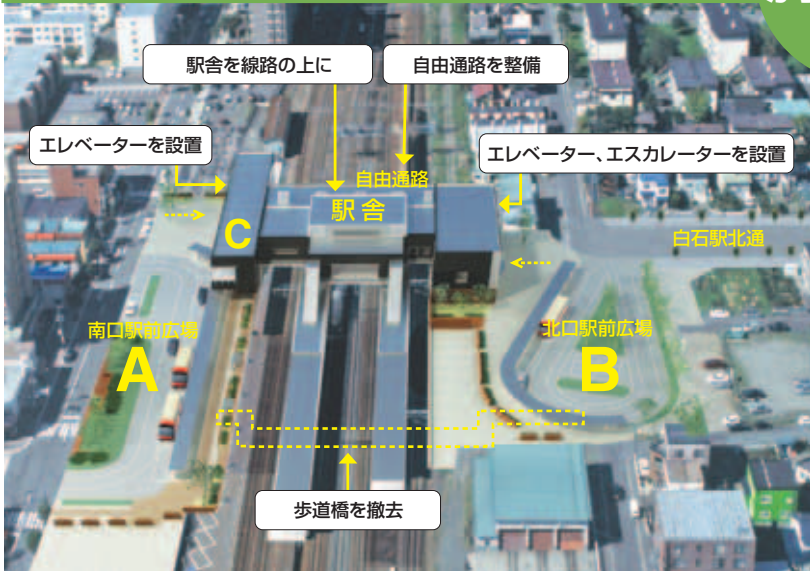
線路の北側からも駅に行きやすくなります

NEWS 02

**JR白石駅に接続する自由通路が
1月30日から利用可能に**

線路の南北から駅に行きやすくなります

1/30(日)
から利用可能



引き続き工事を進めます

今後は下記の工事を引き続き進めていきます
(工事の完了は平成23年中を予定)。

- 南口駅前広場を拡大(図A部分)
バスの乗降場の不足を解消します。
- 北口駅前広場を新設(図B部分)
バスやタクシーの乗降ができるようになります。
- 自由通路南側にエスカレーターを設置(図C部分)



開業10周年を迎えた札幌ドーム。今後、電光掲示板など、設備の更新や改修が必要となる

**ネーミングライツ
(命名権)とは?**

民間企業などが協賛金を出すことを条件に、公共施設の名称に企業名や商品名を付ける権利。協賛による収入は施設の維持・保全などに活用されます。

札幌ドームは平成十三年に開業し、現在までの間に、コンサドール札幌と北海道日本ハムファイターズのホームスタジアムとなったほか、ワー

44

【詳細】 企画事業課 ☎(21)30

この費用の一部を、企業から支払われる協賛金によって賄うこととしました。

協賛企業の募集は一月中旬からを予定しており、早ければ四月から新しい名前になります。市民の皆さんのご理解をよろしくお願いします。

札幌ドームにネーミングライツ(命名権)を導入し、協賛する企業を募集します。平成二十三年に開業十周年を迎える札幌ドームは、今後、設備の更新や改修工が必要で、そこで、ネーミングライツを導入することにより、この費用の一部を、企業から支払われる協賛金によって賄うこととしました。「札幌ドーム」の名が残るよう「札幌ドーム」の名が残るよう「札幌ドーム」の名が残るよう「札幌ドーム」の名が残るよう

企業からの収入は施設の改修費に充てられます

NEWS 03

**札幌ドームの命名権を
企業に売却します**